

新型コロナウイルス感染症 の振り返り



令和5年7月11日
中讃保健福祉事務所
保健対策第一課

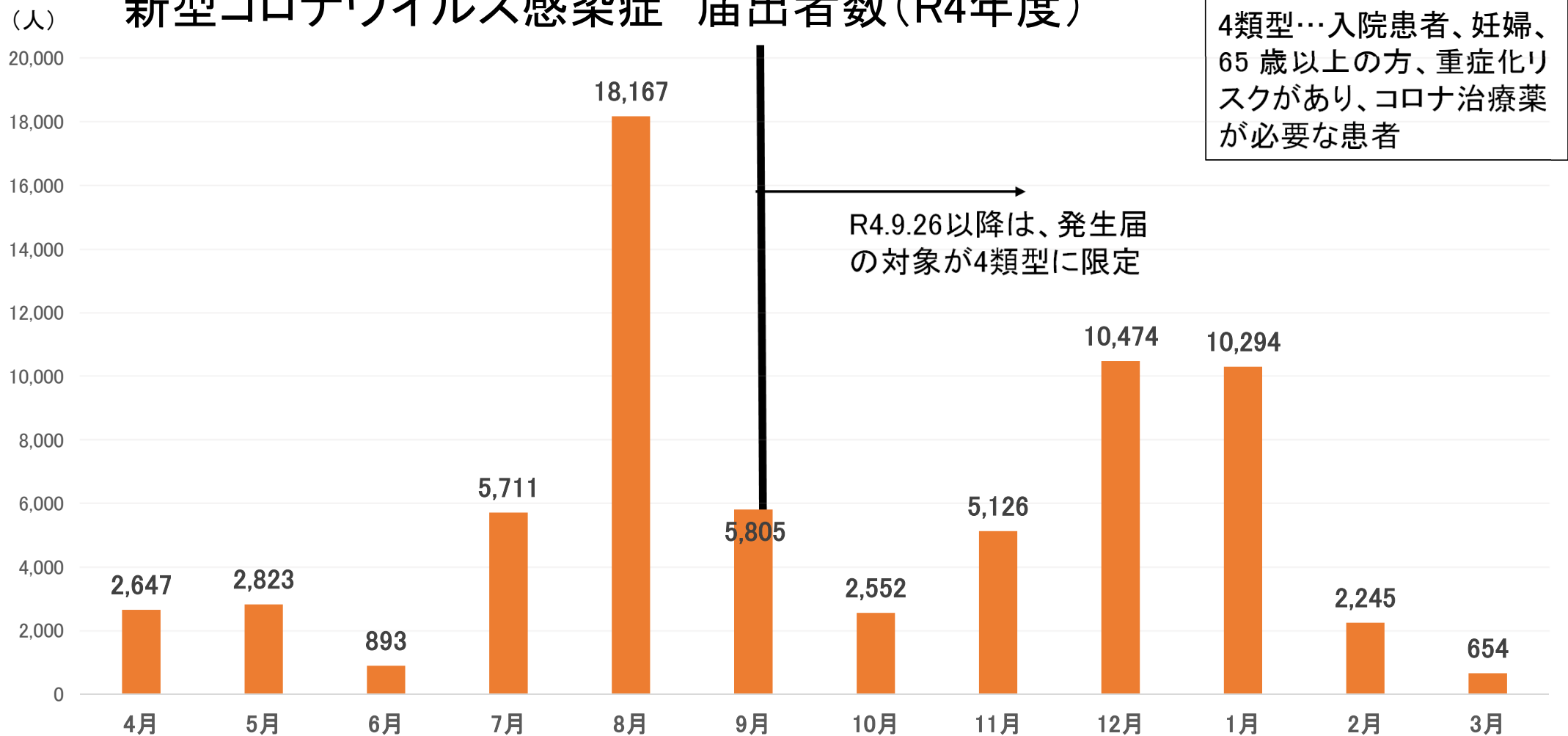
本日、お話する内容

- I 新型コロナウイルス感染症の発生状況
- II 事前アンケートの結果
- III クラスタ発生状況について
- IV クラスタ発生時の対応について
- V 担当のみなさまにお願いしたいこと



I 新型コロナウイルス感染症の発生状況(月別)

新型コロナウイルス感染症 届出者数(R4年度)

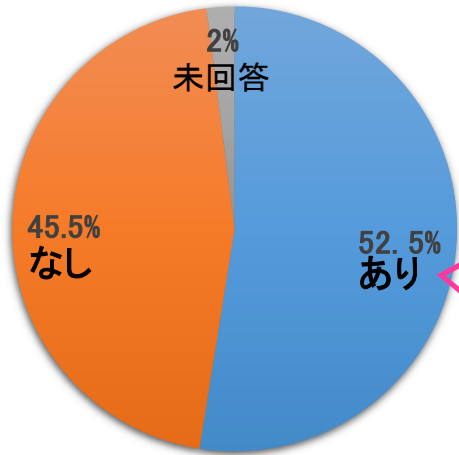


4類型…入院患者、妊婦、65歳以上の方、重症化リスクがあり、コロナ治療薬が必要な患者

R4.9.26以降は、発生届の対象が4類型に限定

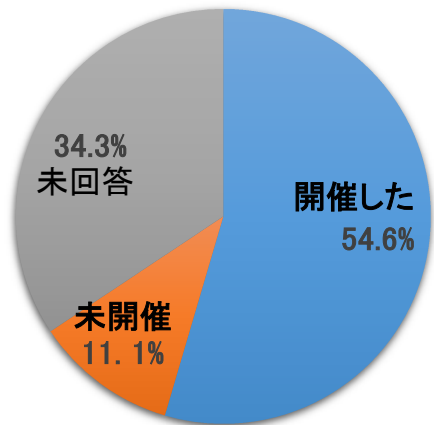
Ⅱ 事前アンケートの結果 (申し込みのあった99施設の回答)

1. 集団発生の有無 (n=99)

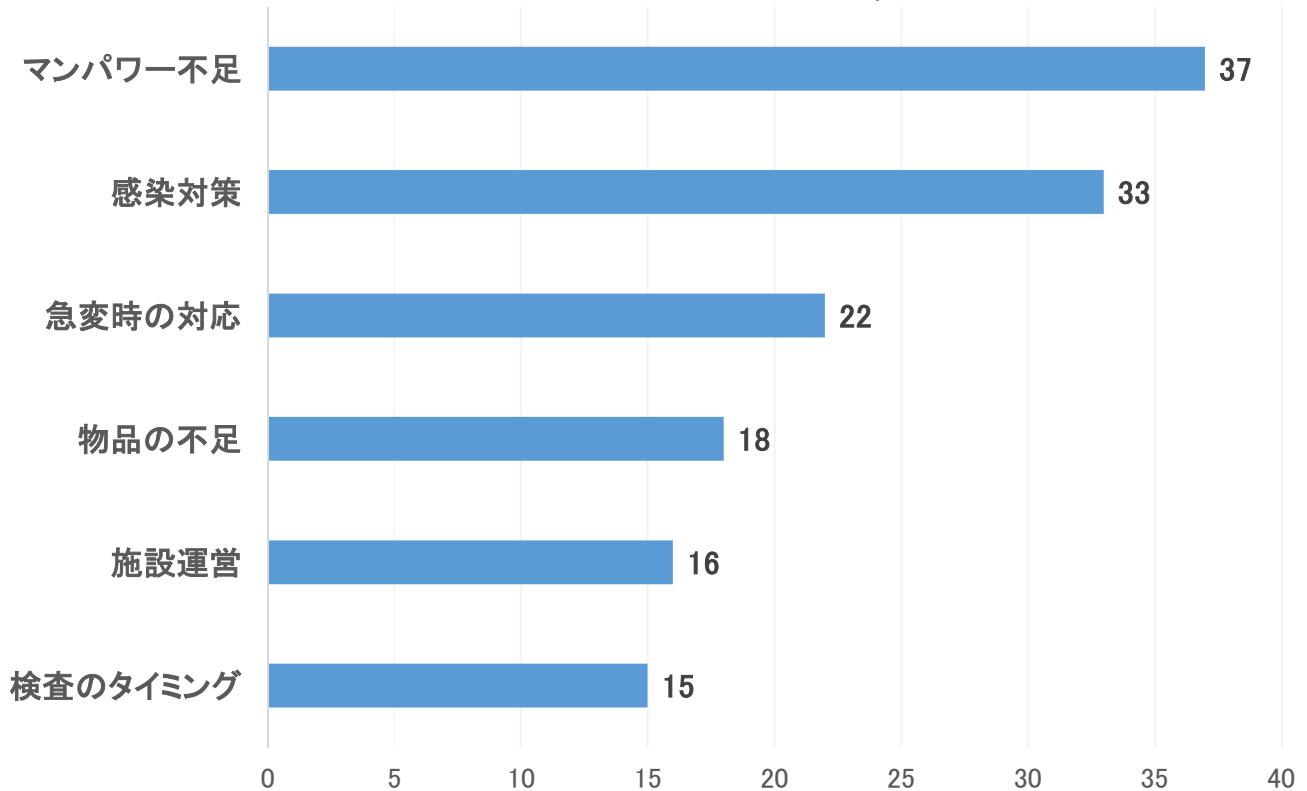


集団発生があったと回答した施設が半数近くを占めていた。

★感染対策委員会の開催 (n=99)



★困りごと(複数回答)



人員や感染対策に関する困りごとが多かった。

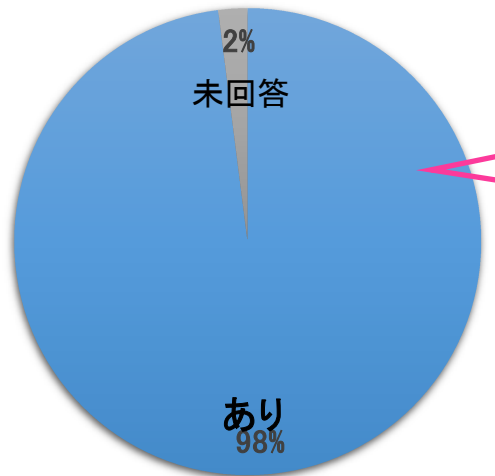
★その他

「認知症の方への対応」

「感染していない方への対応」に苦慮したとの回答あり

2.感染対策マニュアルについて

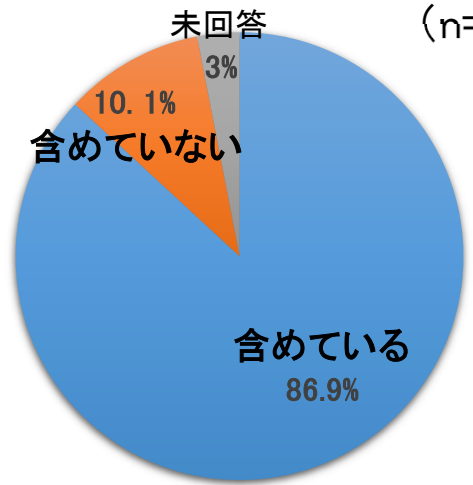
①感染対策マニュアルの有無 (n=99)



ほとんどの施設が感染対策マニュアルがあるとの回答でした。

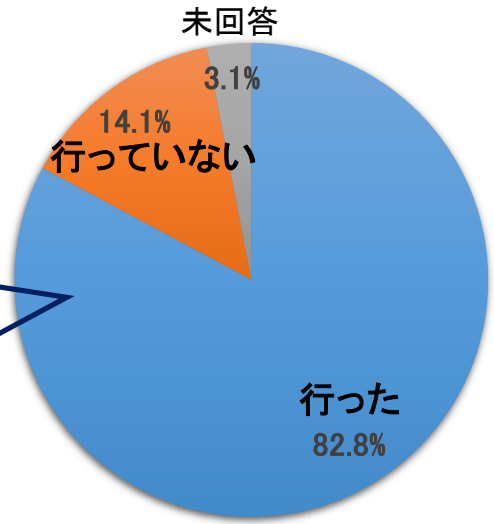


②新型コロナウイルス感染症について含めているか？ (n=99)



現在作成中の施設や、感染対策マニュアルのほかに、新型コロナウイルス感染症専用のマニュアルを作成している施設もありました。

③マニュアルの改訂を行っているか？ (n=99)



各施設で工夫して取り組んだこと

- ・疑わしい症状が見られた際に、**すぐに抗原検査を実施した。**
- ・**感染対応スタッフを決めて関わった。**主になる職員の指示を受け、他の職員が速やかに行動した。
- ・**陽性が判明した時点で休園にし、感染が広がるのを防いだ。**
- ・**マニュアルの徹底・報連相の徹底**を行うことで、落ち着いた対応をする。
- ・同法人の他事業所より、**職員応援、物品管理を相互で連携し、対応した。**
- ・レッドゾーン入口にガウンをつけた**写真を掲載し、入室前にチェックできるようにした。**
- ・居室ごとに陰性、陽性が分かるように**色別の旗を貼った。**
- ・療養室対応が長引くことで**ADLが低下しないよう、入所者それぞれに合った自主トレメニュー**を渡し、取り組んでもらった。

Ⅲ クラスター発生状況について

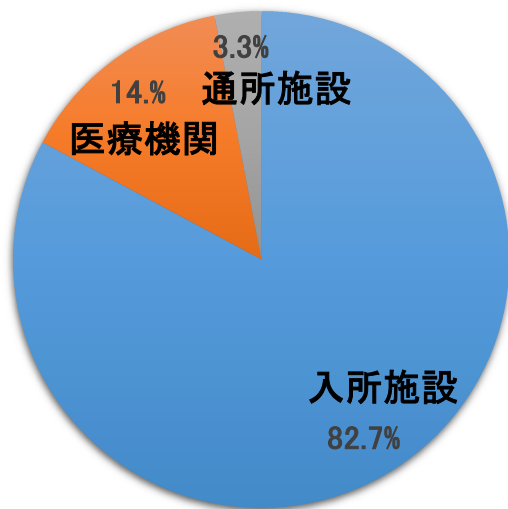


管内のクラスター発生状況

中讃保健所管内では、R4年度 **75施設**でクラスターが発生！

(高齢者施設、障害者施設、医療機関のみカウント)

クラスター内訳(n=75)



※発生数は一部です

陽性者が多数発生し、病床がひっ迫！

(施設より)
陽性者の状態が悪い。
SPO2が低下している。

(施設より)
陽性者が多すぎて、これ以上施設でみれない。
入院させてほしい。

医療機関への入院調整が難しい状態であった。

IV クラスター発生時の対応について

感染管理看護師(ICN)等派遣件数 R4年度【38件】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2件	11件	2件	10件	5件	5件	0件	1件	1件	1件

(施設等での感染拡大防止)

- ★施設への指導・感染拡大防止
- ★早期治療・重症化予防

ICN派遣38件中
26件が高齢者施設
3件が障害者施設

【実際の事例】

高齢者施設: 1ユニット 入所者9名 職員10名

9/22 職員1名陽性判明

9/24 入所者2名陽性

9/26 職員1名陽性 → 入所者2名陽性

9/27 入所者1名、職員1名陽性

合計8名(入所者4名、職員4名)

【9/28 ICN派遣】ゾーニング・PPE脱衣方法や脱衣場所の確認、物品の置き場所、汚染物の処理方法等の指導あり。施設嘱託医の患者4名への治療薬投与もあり、10/13終息となった。

感染管理看護師(ICN)等による指導内容

①廃棄物処理方法について

- ・PPEを廃棄するゴミ箱は、**ペダル式(足踏み式)**のものへの変更を推奨。
- ・廃棄物に触れる機会を減らすため、感染性廃棄物の容器への**ビニール袋の装着は不要**。
- ・陽性者の排せつ物処理後は、**必ずアルコール消毒**を行う。
- ・**回収業者が曝露しないよう**に留意すること。

②PPE着脱や感染防護具、換気について

- ・グリーンゾーンではPPEを着用しない。
- ・着脱手順を**掲示**し、着脱について、鏡を見ながら**繰り返し確認**すること。
- ・陽性者に対応する職員は**N95マスクを着用**すること。
- ・換気は、**空気の流れを確認**した上で調整するとよい。

③職員の感染対策について

- ・PPE着脱手順を描いた説明書の**配布や貼付**により、職員間で共有をはかる。
- ・職員で喉の違和感、頭痛等の風邪症状が見られる際は、**出勤に注意**すること。
- ・**休憩は一人ずつ**とること。陽性者に対応する職員と陰性者に対応する職員は、休憩時の**部屋を分ける**こと。

各施設でおこなっていただいたこと

- ・利用者の健康観察、陽性者・濃厚接触者の隔離と日々の対応
- ・必要物品（N95マスクやガウン、手袋等）の確保・管理
- ・医師（施設医、嘱託医等）による
施設への往診、 **コロナ治療薬投与** ○ ○ ○
- ・職員、利用者への継続的な検査の実施
- ・ゾーニング（レッドゾーン、イエローゾーン、グリーンゾーンの区分け）の実施
- ・応援体制の構築（どのタイミングで、どこの部署の者が、何名応援に行くか等）
- ・施設内の消毒や環境整備
- ・関係機関や保健所への連絡
- ・更衣室の利用や休憩時、昼食時の工夫

医師の判断で、コロナ治療薬を投与していただいたことで、患者の**重症化予防**につながった！

V 担当のみなさまにお願いしたいこと

★施設における感染症対策は、一人一人の健康を守るだけでなく、入所者・利用者等集団全体の健康と安全を守ることです。

- ・平常時から、**感染対策マニュアルを整備**→職員間で共有し、感染症発生時に対応ができるようにしましょう。
- ・日頃から、施設において**中心となる人の存在**を確立し、**嘱託医や主管課と連携**することで、組織として取り組みましょう。
- ・平常時に、施設の**入所者や利用者の情報を整理**しておきましょう。
- ・**職員自身の健康管理**(感染源や感染者にならないための方策)、**環境管理**(体調不良時に相談、休暇を取得しやすい体制、受診勧奨等)も重要です。
- ・**他施設との情報交換や連携**を深め、各施設の対応について共有しあいましょう。

感染症の発生状況を早期にキャッチするために…

香川県感染症週報

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kansensyo/kansensyouchou/kfvn.html>

香川県感染症週報 2023年24号(23/Jun/2023 発行)

Infectious Disease Weekly Report Kagawa Reported by Infectious Disease Information Center Kagawa

◆ 2023年 第24週(6/12~6/18)の感染症発生動向(届出数)

■ 全数把握感染症の発生状況

- 1類感染症 なし
- 2類感染症 結核(高松2件、中讃1件)
- 3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症(高松1件)
- 4類感染症 日本紅斑熱(東讃1件)
- 5類感染症 侵袭性インフルエンザ菌感染症(東讃1件)、梅毒(高松4件)

■ 定点把握感染症の発生状況

- 感染症胃腸炎(ウイルス)の報告が続いています。調理や食事の前、トイレの後には、こまめに手洗いをお願いします。
- 第19週から新型コロナウイルス感染症の「定点把握」が始まりました。引き続き、換気や手洗い・手指消毒をお願いします。

- 2023年第24週の新型コロナウイルス感染症を含む報告患者総数は690人で、前週(660人)の104.5%となった。
- 1. 感染症胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(7.4~7.0)で減少している。
- 2. ヘルパンギーナの報告は、県全体(3.5~5.6)で増加している。
- 3. 新型コロナウイルス感染症の報告は、県全体(3.7~3.5)で減少している。
- 4. RSウイルス感染症の報告は、県全体(2.5~3.1)で増加している。
- 5. 手足口病の報告は、県全体(0.7~0.9)で増加している。

◆ 今週の上位疾患(患者定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全国	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染症胃腸炎(ウイルス)	7.0	7.4	94.2%	7.6	6.0	○△	○△	○△	○△	○△	○△
② ヘルパンギーナ	5.6	3.5	162.9%	1.8	1.1	○△	○△	○△	○△	○△	○△
③ 新型コロナウイルス感染症	3.5	3.7	93.7%	2.9	—	○△	○△	○△	○△	○△	○△
④ RSウイルス感染症	3.1	2.5	122.9%	1.3	0.1	○△	○△	○△	○△	○△	○△
⑤ 手足口病	0.9	0.7	136.8%	0.4	2.3	○△	○△	○△	○△	○△	○△

記号の説明 今週の流行状況: ◎流行(警報レベルに達している) ○や流行 △発生・患者発生報告無し
前週との比較: ↑急増 △増加 ↓減少 ↓急減 →横ばい ○報告無し

◆ 病原微生物検出情報

種別	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	備考
なし						
ウイルス						
Respiratory syncytial virus	咽頭	2023/6/8	東讃	RSウイルス感染症	遺伝子検査	
Respiratory syncytial virus	咽頭	2023/6/10	東讃	RSウイルス感染症	遺伝子検査	
Rhinovirus	咽頭	2023/6/5	東讃	不明熱	遺伝子検査	
Rhinovirus	咽頭	2023/6/10	東讃	ヘルパンギーナ	遺伝子検査	
SARS-CoV-2	咽頭	2023/4/14	高松	新型コロナウイルス感染症	遺伝子検査	FL2
SARS-CoV-2	咽頭	2023/5/9	高松	新型コロナウイルス感染症	遺伝子検査	CJ.1.3
SARS-CoV-2	咽頭	2023/5/11	高松	新型コロナウイルス感染症	遺伝子検査	EQ.1
SARS-CoV-2	咽頭	2023/5/15	高松	新型コロナウイルス感染症	遺伝子検査	XBB.2.3.2

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症 耐性遺伝子検出情報

菌株名	検体	検体採取日	地区	臨床診断(症状)	耐性遺伝子	備考
なし						

気象週報 第24週の平均気温:23.8℃(過去の30年の平均気温:23.2℃)平均湿度:76.6%

ヘルパンギーナの発生が増加しています。石けんと流水でしっかりと手洗いをして、タオルの共用は避けましょう。

発生状況
(1類~5類感染症)

地域ごとの報告状況
(流行時、警報、注意報となったところが色付けされる。)

その週の上位疾患、病原微生物検出状況

今どのような感染症が流行しているのかを随時確認しましょう!

香川県感染症週報 2023年6/12~6/18

地区別報告状況

疾患名	今週					前週					前々週					過去5週					過去10年										
	人数	発症率	死亡率	入院率	重症率	人数	発症率	死亡率	入院率	重症率	人数	発症率	死亡率	入院率	重症率	人数	発症率	死亡率	入院率	重症率	人数	発症率	死亡率	入院率	重症率						
小児科疾患	87	2.1	2.5	1.8	1.0	1.3	0.1	2.8	2.9	0	5	1.3	3.4	3.8	2.0	5.0	16	0.5	1.6	0.4	0.6	3	0.3	0	0	0	3	0.3	0	0	0
呼吸器科疾患	16	0.5	1.6	0.4	0.6	0.7	0.5	3	0.3	0	4	1.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	0.5	0.0	0.0	0.2	0.5	3	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染症性髄膜炎	205	7.3	7.7	8.3	8.0	7.9	8.4	59	5.9	14	14.0	18	4.5	7.4	8.2	40	15.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
○ ウイルス性	195	7.0	7.4	7.8	7.9	7.8	8.0	55	5.5	14	14.0	17	4.3	7.3	8.1	38	15.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
○ 細菌性	10	0.4	0.3	0.5	0.1	0.3	0.4	4	0.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
手足口病	2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.4	2	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
伝染性紅斑	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
変異性熱しん	10	0.4	0.3	0.3	0.5	0.7	3	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	156	5.6	3.5	2.4	1.7	1.8	11	3.7	3.5	1	1.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性下痢炎	3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
髄膜炎(細菌性)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
髄膜炎(ウイルス)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎(肺炎球菌)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
トリスチモニウム-セグメントウイルス感染症	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
梅毒	4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
急性毒性肝臓炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
インフルエンザ	6	0.1	0.3	0.7	0.1	0.3	0.1	4	0.7	1	0.5	1	0.1	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
新型コロナウイルス感染症	143	3.5	3.7	2.8	1.8	2.8	11	4.0	2.3	8	4.0	2.0	2.5	6.4	3.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
腸炎	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
結核性肺炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
肺結核(肺結核菌)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
結核性髄膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎(肺炎球菌)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
トリスチモニウム-セグメントウイルス感染症	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	22	48	128	84	55	47	48	32	16	15	9	22	14	15	22	14	8	8	15	14	8	15	14	8	15	8	15	14	8	15	

香川県感染症情報センター TEL:087-832-3304
香川県高松市護国4-1-10 FAX:087-851-1421
感染症対策課内 Email:kansensyochou@pref.kagawa.lg.jp

ご清聴
ありがとうございました

